

## 第2章 教育行政

### 第1節 教育委員会

#### 1 教育委員会

令和5年4月1日付けで高橋理里子氏が、浅川なおみ委員の後任として教育委員に任命された。

また、令和5年12月27日付けで吉津健三委員が再任され、同日付けで教育長職務代理者に大村雅恵委員が指名された。

職名	氏名	就任年月日	職業	備考
教育長	大沼 博文	令和4年 4月1日		福島市
委員 教育長職務代理者 (R5.12.27~)	大村 雅恵	令和2年 10月19日	会社 社長	福島市
委員	成澤 勝蔵	令和2年 10月19日	自営業	会津若松市
委員	正木 好男	平成29年 12月24日 (2期目)	会社 顧問	いわき市
委員 教育長職務代理者 (R4.12.26 ~R5.12.26)	吉津 健三	令和元年 12月27日 (2期目)	弁護士	郡山市
委員	高橋 理里子	令和5年 4月1日	会社 役員	福島市

#### 2 審議事項

##### 4月定例会(R5.4.21)

###### ○ 審議事項

- (1) 博物館法施行細則の一部を改正する規則について
- (2) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (3) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (4) 教職員の懲戒処分について
- (5) 令和6年度福島県公立学校教員採用予定者数について

###### ○ 報告事項

- (1) 令和5年度福島県立高等学校入学者選抜の結果について
- (2) 令和5年度福島県立特別支援学校高等部入学者選抜の結果について
- (3) 福島県社会教育委員の解嘱について
- (4) 訴訟判決について

###### (5) 訓告処分等について

##### 5月定例会(R5.5.19)

###### ○ 審議事項

- (1) 福島県立図書館協議会委員の任免について
- (2) 福島県社会教育委員の任命について
- (3) 教職員の懲戒処分について
- (4) 教職員の懲戒処分について
- (5) 教職員の懲戒処分について

###### ○ 報告事項

- (1) 令和6年度使用教科用図書の採択等に関する答申について
- (2) 訓告処分等について

##### 6月定例会(R5.6.16)

###### ○ 審議事項

- (1) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (2) 令和5年度6月補正予算案（教育委員会関係部分）について
- (3) 工事請負契約案について
- (4) 工事請負契約案について
- (5) 工事請負契約案について
- (6) 工事請負契約案について
- (7) 令和6年度使用教科用図書調査研究資料について
- (8) 教職員の懲戒処分について
- (9) 退職手当の支給制限について

###### ○ 報告事項

- (1) 県立学校教頭の人事について
- (2) 調停について
- (3) 訓告処分等について

##### 7月定例会(R5.7.14)

###### ○ 審議事項

- (1) 技能労務職員の給与及び勤務時間等に関する規則の一部を改正する規則について
- (2) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (3) 教職員の懲戒処分について

###### ○ 報告事項

- (1) 令和7年度福島県立中学校入学者選抜について
- (2) 訓告処分等について

###### ○ 協議事項

- (1) 双葉地区特別支援学校の整備について

##### 8月定例会(R5.8.8)

###### ○ 審議事項

- (1) 令和5年度福島県指定文化財等の指定に係る諮問について
- (2) 令和6年度使用県立中学校の教科用図書の採択について
- (3) 令和6年度使用県立特別支援学校小学部・中学部の

教科用図書の採択について

(4) 教職員の懲戒処分について

○ 報告事項

(1) 訓告処分等について

**9 月定例会 (R5. 9. 8)**

○ 審議事項

(1) 令和 4 年度福島県教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価結果について

(2) 令和 6 年度福島県立中学校入学者選抜について

(3) 令和 6 年度福島県立高等学校入学者選抜について

(4) 令和 6 年度福島県立特別支援学校高等部入学者選抜について

(5) 令和 7 年度福島県立中学校入学者選抜について

(6) 福島県立高等学校学則の一部を改正する規則について

(7) 教職員の懲戒処分について

(8) 令和 5 年度 9 月補正予算案（教育委員会関係部分）について

(9) 福島県立特別支援学校条例の一部を改正する条例案について

(10) 工事請負契約案について

(11) 工事請負契約案について

(12) 不動産の取得案について

(13) 令和 5 年度教育・文化関係表彰について

(14) 令和 6 年度福島県公立学校実習助手採用予定者数及び令和 6 年度福島県公立学校寄宿舎指導員採用予定者数について

○ 報告事項

(1) 訓告処分等について

**10 月定例会 (R5. 10. 20)**

○ 審議事項

(1) 教育長臨時代理による処理の承認について

(2) 令和 6 年度福島県立学校生徒募集定員について

(3) 福島県立図書館協議会委員の任命について

(4) 令和 6 年度福島県公立学校教員採用候補者選考試験について

(5) 教職員の懲戒処分に関する基準について

(6) 令和 6 年度人事異動方針及び各人事異動実施要項について

(7) 令和 5 年度教育・文化関係表彰について

(8) 教育長臨時代理による処理の承認について

○ 報告事項

(1) 教育庁職員の人事について

(2) 調停について

(3) 訓告処分等について

**11 月定例会 (R5. 11. 17)**

○ 審議事項

(1) 公の施設の指定管理者の指定案について

(2) 公の施設の指定管理者の指定案について

(3) 公の施設の指定管理者の指定案について

(4) 公の施設の指定管理者の指定案について

(5) 教職員の懲戒処分について

(6) 令和 5 年度中学生・高校生の国際理解・国際交流論文朝河貫一賞の受賞者について

(7) 令和 5 年度中学生・高校生の科学・技術研究論文野口英世賞の受賞者について

(8) 令和 5 年度福島県教職員研究論文の入賞者について

(9) 退職手当の支給制限について

○ 報告事項

(1) 県立学校教頭の人事について

(2) 訓告処分等について

**12 月定例会 (R5. 12. 8)**

○ 審議事項

(1) 教職員の懲戒処分について

(2) 教職員の懲戒処分について

(3) 教職員の懲戒処分について

(4) 教職員の懲戒処分について

(5) 令和 5 年度 12 月補正予算案（教育委員会関係部分）について

(6) 福島県義務教育諸学校等の教育職員の給与等の特別措置に関する条例の一部を改正する条例案について

(7) 工事請負契約案について

(8) 不動産の取得の一部変更案について

(9) 教育長臨時代理による処理の承認について

(10) 退職手当の支給制限について

○ 報告事項

(1) 訓告処分等について

○ 協議事項

(1) 令和 7 年 4 月開校の県立学校について

**1 月定例会 (R6. 1. 19)**

○ 審議事項

(1) 教育長臨時代理による処理の承認について

(2) 教育長臨時代理による処理の承認について

(3) 教育長臨時代理による処理の承認について

(4) 教育長臨時代理による処理の承認について

(5) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定に基づく意見照会に対する回答案について

(6) 教職員の懲戒処分について

(7) 教職員の懲戒処分に関する基準について

(8) 福島県市町村立学校職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例案について

(9) 令和 6 年度福島県公立学校実習助手採用候補者選考試験の合格者について

(10) 令和 6 年度福島県公立学校寄宿舎指導員採用候補者選考試験の合格者について

(11) 令和 5 年度教育・文化関係表彰について

(12) 教育長臨時代理による処理の承認について

○ 報告事項

- (1) 須賀川創英館高等学校生徒の自死に係る第三者調査委員会調査報告書について
- (2) 令和6年度人事異動（教員系）について
- (3) 訓告処分等について

**2月定例会 (R6. 2. 9)**

○ 審議事項

- (1) 福島県教育委員会における学校運営協議会の設置等に関する規則の一部を改正する規則について
- (2) 福島県立高等学校学則の一部を改正する規則について
- (3) 福島県立特別支援学校学則の一部を改正する規則について
- (4) 福島県自然の家条例の一部を改正する条例案について
- (5) 令和6年度当初予算案（教育委員会関係部分）について
- (6) 教職員の懲戒処分について
- (7) 教職員の懲戒処分について
- (8) 福島県グローバル人材育成基金条例案について
- (9) 福島県立中学校条例の一部を改正する条例案について
- (10) 福島県立高等学校条例の一部を改正する条例案について
- (11) 福島県立特別支援学校条例の一部を改正する条例案について
- (12) 教育長臨時代理による処理の承認について

○ 報告事項

- (1) 訓告処分等について

○ 協議事項

- (1) 令和6年度人事異動（教員系）について

**臨時会 (R6. 2. 26)**

○ 審議事項

- (1) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (2) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (3) 校長及び教員としての資質の向上に関する指標[第2版]の改定について
- (4) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (5) 教科用図書選定審議会委員の任命について
- (6) 令和6年度教育庁職員（課室長以上・教育事務所長）及び教育機関の長（教員系）の人事について
- (7) 令和6年度市町村公立学校長の人事について
- (8) 令和6年度県立学校長の人事について

○ 報告事項

- (1) 令和6年度教育庁及び教育機関の主要職員（教員系）の人事について
- (2) 令和6年度市町村公立学校副校長及び教頭の人事について
- (3) 令和6年度県立学校副校長及び教頭の人事について
- (4) 令和7年度福島県公立学校教員採用候補者選考試験について

**3月定例会 (R6. 3. 22)**

○ 審議事項

- (1) 令和6年度学びの変革推進プランについて
- (2) 福島県教育委員会文書等管理規則の一部を改正する規則について
- (3) 福島県教育庁組織規則の一部を改正する規則について
- (4) 福島県指定重要文化財の指定について
- (5) 教職員の懲戒処分について
- (6) 教職員の懲戒処分について
- (7) 教職員の懲戒処分について
- (8) 教職員の懲戒処分に関する基準について
- (9) 懲戒処分の公表基準について
- (10) 令和6年度教育庁職員（課室長以上・教育事務所長）及び教育機関の長の人事について
- (11) 令和6年度市町村公立学校長の人事について
- (12) 令和6年度県立学校長の人事について
- (13) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (14) 教職員の懲戒処分について
- (15) 退職手当の支給制限について

○ 報告事項

- (1) 令和6年度教育庁及び教育機関の職員の人事について
- (2) 令和6年度市町村公立学校教職員の人事について
- (3) 令和6年度県立学校教職員の人事について
- (4) 訓告処分等について

## 第2節 教育庁組織

理事兼政策監 菅野 崇  
 教育次長（業務） 平澤 洋介  
 県立高校改革監 佐藤 隆広  
 教育庁参事（人事・企画） 関場 智彦

課室名	職名	課長等名
教育総務課	課長 庁主幹兼副課長 庁企画主幹兼副課長	堀家 健一 佐藤 保良 吉田 洋子
財務課	課長 主幹兼副課長	松山 政行 長谷部 哲晃
施設財産室	室長 主幹	原 哲朗 木元 正幸
職員課	課長 主幹兼副課長 主幹	佐藤 敏行 高橋 敏幸 渡邊 耕史
福利課	課長 主幹兼副課長	市川 新吾 高橋 美恵子
社会教育課	課長 主幹兼副課長 主幹	鈴木 正和 佐藤 浩幸 小林 雄
文化財課	課長	平山 茂樹
義務教育課	課長 主幹兼副課長 主幹 主幹	川井 孝寿 大橋 直利 遠藤 裕一 橋本 美弥子
高校教育課	課長 主幹兼副課長 主幹 主幹	箱崎 兼一 白井 定喜 太田 隆明 柳橋 幸裕
県立高校改革室	室長 主幹	中野 正人 大内 昭吾
特別支援教育課	課長 主幹兼副課長 主幹	根本 健一 和知 学 千葉 茂
健康教育課	課長 主幹兼副課長 主幹	鈴木 哲 山口 祥枝 木幡 健

### 教育事務所

教育事務所	所長・次長名	課長名
県北	所長 原 孝行 次長(総) 高橋 正敏 次長(業) 梅宮 賢	総務社会教育(兼) 高橋 正敏 学校教育(兼) 梅宮 賢
県中	所長 齋藤 仁道 次長(総) 関 拓也 次長(業) 酒井 宏尚	総務社会教育(兼) 関 拓也 学校教育(兼) 酒井 宏尚
県南	所長 笠原 聡美 次長(総) 菅野 孝雄 次長(業) 大竹 孝喜	総務社会教育(兼) 菅野 孝雄 学校教育(兼) 大竹 孝喜
会津	所長 吉川 武彦 次長(総) 後藤 竜也 次長(業) 五十嵐博也	総務社会教育(兼) 後藤 竜也 学校教育(兼) 五十嵐博也
南会津	所長 平山 明裕 次長(総) 本多 智洋 次長(業) 稲本 泰彦	総務社会教育(兼) 本多 智洋 学校教育(兼) 稲本 泰彦
相双	所長 武口 隆行 次長(総) 滝本 裕彦 次長(業) 山本 秀和	総務社会教育(兼) 滝本 裕彦 学校教育(兼) 山本 秀和
いわき	所長 佐藤 公一 次長(総) 星 明彦 次長(業) 渡辺 貴生	総務社会教育(兼) 星 明彦 学校教育(兼) 渡辺 貴生

### 所管教育機関等

教育機関名	所館長名	次長等名
福島県教育センター	佐藤 敏宏	次長 宍戸 喜孝 総務管理部長(兼) 宍戸 喜孝 研究・研修部長 小川 和英
福島県特別支援教育センター	五十嵐登美	主幹兼事務長 高澤 次郎 企画事業部長 橋本 勉
福島県立図書館	石本 仁	副館長 佐藤 尚美
福島県立美術館	根本 和代	副館長心得 増淵 鏡子
福島県立博物館	川名 義則	副館長心得 高橋 充

## 第3節 企画調整

### 1 教職員現職教育計画の策定

#### (1) 福島県公立学校教職員現職教育計画

教職員現職教育担当者会議を開催し、令和6年度の教職員研修計画及び研究学校(地区)指定計画について、策定に関する協議や関係課・所間の調整を行い、「福島県公立学校教職員現職教育計画」を策定した。

#### (2) 策定計画

回	開催期日	会議の場所	議事及び協議の概要
第1回	5.6.14	正庁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「令和6年度教職員現職教育計画」作成方針について</li> <li>○「令和6年度教職員現職教育計画」作成に当たっての具体的計画案及び検討事項について</li> <li>○「令和6年度教職員現職教育計画」作成関係日程について</li> </ul>
第2回	5.9.4	教育委員室	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「令和6年度教職員現職教育計画」作成に当たっての具体的計画案及び検討事項について</li> <li>○第1回会議からの継続協議事項について</li> <li>○「令和6年度教職員現職教育計画」作成日程について</li> </ul>

#### (3) 構成員

教育総務課

企画主幹兼副課長、主任主査、管理主事

社会教育課

主幹、主任社会教育主事、社会教育主事

義務教育課

課長、主幹、主任管理主事、主任指導主事、管理主事、指導主事

健康教育課

主幹、主任指導主事、指導主事

特別支援教育課

主幹兼副課長、主任管理主事、主任指導主事、管理主事、指導主事

高校教育課

課長、主幹、主任管理主事、主任指導主事、管理主事、指導主事

教育センター

研究・研修部長、主任指導主事、指導主事

特別支援教育センター

企画事業部長、主任指導主事

## 2 調整事務

### (1) 教育庁内企画・調整事務

- ア 総合教育計画に関する連絡調整
- イ 県教委重点施策に関する連絡調整
- ウ 県教委点検・評価に関する連絡調整
- エ 県重点事業に関する連絡調整
- オ 県重点施策評価に関する連絡調整
- カ 政府予算対策に関する連絡調整
- キ 双葉地区教育構想に関する連絡調整

### (2) 知事部局との調整事務

- ア 総務部
  - 行財政改革推進本部、総合教育会議、内部統制推進本部会議
- イ 危機管理部
  - 安全で安心な県づくり推進連絡会議、国土強靱化地域計画推進連絡会議
- ウ 企画調整部
  - 県総合計画・復興計画関係、施策評価関係、県重点事業関係、政府予算対策活動関係、過疎・中山間地域経営戦略本部会議、デジタル社会形成推進本部会議、政策調整会議、企画推進室員会議、新生ふくしま復興推進本部会議、福島イノベーション・コースト構想推進本部会議、地産地消推進会議、地域創生・人口減少対策本部会議、復興対策推進プロジェクトチーム、風評・風化プロジェクトチーム
- エ 生活環境部
  - ユニバーサルデザイン推進本部会議、環境影響評価庁内連絡会議、循環型社会形成庁内推進会議、環境・エネルギー施策推進庁内連絡会議、ふくしまカーボンニュートラル実現会議
- オ 保健福祉部
  - 障がい者施策推進会議、福島県自立支援協議会、子育て支援推進本部会議
- カ 商工労働部
  - 商業まちづくり推進調整会議
- キ 農林水産部
  - ふくしま植樹祭実行委員会、ふくしま県産材利用推進会議
- ク 警察本部
  - 福島県被害者等支援連絡協議会

## 第4節 広報・広聴

### 1 教育委員会だより

#### (1) 編集方針

教育庁の新陣容や教育行政の諸領域の中から広報を要する事項及び教職員に周知させる必要のあるものを掲載し、教育委員会施策の徹底を図る。

#### (2) 内容

県教育委員会重点施策、県教育委員会所管予算、県教育委員名簿・県教育庁新陣容、県教育庁の組織及び電話番号一覧

#### (3) 規格・部数

ア 規格 A4判 4ページ

イ 部数 3,750部

#### (4) 配布対象

市町村教育委員会、県内公立学校、私立団体連合会、各教育関係機関、北海道・東北各県教育委員会等

#### (5) 発行時期

4月に発行

### 2 教育年報

#### (1) 編集方針

令和4年度の県教育行政の成果を記録し、将来に残る公的記録として保存する。

#### (2) 内容

令和4年度の本県教育行政の実績

#### (3) 規格・部数

ア 規格 A4判 226ページ

イ 部数 140部

#### (4) 配布対象

市町村教育委員会、各教育関係機関

### 3 福島県の教育

#### (1) 編集方針

本県教育の実績と教育行政の要点を図式化して掲載し、教育庁への来訪者等に配布し、本県教育に対する理解を図る。

#### (2) 内容

本県教育の実情及び教育行政の要点

#### (3) 規格・部数

ア 規格 A4判 8ページ カラー

イ 部数 810部

#### (4) 配布対象

教育機関への来訪者、市町村教育委員会、県内公立学校、各教育関係機関、各都道府県教育委員会等

## 4 ふくしま教育ニュース

### (1) 編集方針

県教育委員会の教育行政施策、実績等を県民、特に保護者を対象として伝えることにより、本県教育に対する理解を図る。7月・11月の年2回発行した。

### (2) 内容

ア 第60号(7月発行)

「学びの変革」実現のためのストラテジー

福島県教育委員会公式noteサイト開設

「学びの変革」実現戦略

「学校の在り方の変革」実現戦略

視覚支援学校幼稚部を開設

ふくしまっ子ごはんコンテスト

ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業募集

中学生・高校生の科学・技術研究論文「野口英世賞」募集

中学生・高校生の国際理解・国際交流論文「朝河貫一賞」募集

「モラル・エッセイ」コンテスト募集

ふくしま子どもSNS相談

ダイヤルSOS等相談窓口のお知らせ

イ 第61号(11月発行)

「学びの変革」実現のためのストラテジー

不登校児童生徒支援センター(通称roomF)

「県庁にみんなの声を届けよう!」プロジェクト

福島県算数・数学ジュニアオリンピック

2023ひかる活躍ふたば未来学園中学校・高等学校

科学の甲子園ジュニア福島県大会

第11回特別支援学校作業技能大会

令和5年度ふくしま高校生社会貢献活動コンテスト

福島県教育委員会公式note

令和5年度教育フォーラム開催

福島県立博物館冬の企画展「古い道具と昔のくらし」

福島県立美術館「美術館への年賀状展」

福島県立図書館「ようこそ!本の森へ」

ダイヤルSOS等相談窓口のお知らせ

### (3) 規格・部数

ア 規格 A4判 4ページ カラー

イ 部数 第60号 217,000部

第61号 210,500部

### (4) 配布対象

県内公立学校の全保護者、県外に避難している児童生徒の保護者、私立幼稚園及び小・中・高等学校、市町村教育委員会、各教育関係機関等

## 5 教育庁各課・所・館の広報誌・紙

課・所・館名	広報誌・紙名	内 容	発行回数	判	ページ	発行部数	配 布 対 象
教育総務課	福島県の教育	本県教育の実情及び教育行政の要点を図式化して表示	1	A 4	8	810	教育機関への来訪者、教育関係機関等
	教育委員会だより	県教育長あいさつ、教育施策及び予算、県教育委員名簿、県教育庁新陣容、組織及び電話番号	1	A 4	4	3,750	県内公立学校、私学団体連合会、教育関係機関等
	教育年報	前年度の県教育行政の実績	1	A 4	218	140	市町村教委、教育関係機関等
	ふくしま教育ニュース	県教育委員会の教育行政施策、実績、事業のお知らせ等	2	A 4	4	第 60 号 217,000 第 61 号 210,500	県内公立学校の全保護者・教職員、教育関係機関等
	「県庁にみんなの声を届けよう！」チラシ	イベント内容の広報	1	A 4	1	7,000	市町村教育委員会、県北地区小学校 5・6 年生全員、県内公立小学校等
福利課	ふくしま福利だより	教職員の福利・厚生事業の紹介等	4	A 4	217・218 号 16 219・220 号 12	各 23,500	全教職員
義務教育課	夜間中学	夜間中学ニーズ調査用	1	A 4 A 2	1	15,000 500	
	夜間中学	県内夜間中学セミナー周知広報用	1	A 4	1	15,000	
	教員採用	教員採用を周知する広報用（web でも発信）	1	A 4	1	1,400	
改革室 県立高校	県立安積中学校（仮）開校に向けた広報活動	開校に向けた学校説明・紹介を説明会で参加者に配付及び県内全小学校へ配布（WEB でも発信）	1	A 3 三つ折り	1	30,000	学校説明会参加者、県内全小学校
特別支援教育課	第 11 回作業技能大会チラシ	作業大会の日時、会場、大会の種目や過去の大会の様子、参加校等の紹介	1	A 4 版	1	400	
	第 11 回作業大会ポスター	作業大会の日時、会場、大会の種目や過去の大会の様子、参加校等の紹介	1	A 2	1	250	
	就労支援リーフレット	企業、事業主向けの理解啓発、特別支援学校の就労に向けた学習や作業実習、実際の就職先等の情報発信	1	A 4	4	1,500	
健康教育課	子どもが作る地場産物活用健康レシピ	「ふくしまっ子ごはんコンテスト」で最優秀賞を獲得した作品を掲載	1	A 4	2	145,000	学校、福島県食育応援企業団
	元気大賞BOOK	各校での体力向上に向けた取組の紹介	1	A 4	74	850	学校、関係機関
	なわとびコンテストチラシ	なわとびコンテストの内容等の周知	1	A 4	1	8,000	学校、関係機関
センター 教育セ	研究紀要	研究及び教育調査の結果、教科指導、情報教育、教育相談の在り方等についてのまとめ	1	A 4	86	1,000	教育機関

課・所・館名	広報誌・紙名	内 容	発行回数	判	ページ	発行部数	配 布 対 象
特別支援教育センター	要覧	本所の沿革、事業内容、研修講座名、職員分掌等（所内印刷）	1	A 4	15	60	特別支援学校、関係機関等
	リーフレット発行	本所の場所、事業内容、研修講座名等の理解啓発（所内印刷）	1	A 5	1	350	来所者、特別支援学校、関係機関等
	研究紀要第37号	令和5年度教育研究・プロジェクト研究のまとめ及び長期研究員研究報告（文書法務課印刷）	1	A 4	62	120	関係機関等
	所報「特別支援教育76号」発行	令和5年度の事業の取組や特別支援教育に関する動向等のまとめ（文書法務課印刷）	1	A 4	30	200	関係機関等
図書館	館報あづま	県立図書館が取り組んでいる事業内容の報告	1	A 4	6	紙媒体 67 HPに掲載	
	図書館だより	県立図書館の資料紹介や行事案内等	6	A 4	2	紙媒体 100 HPに掲載	
	お役に立ちます県立図書館	県・市町村職員への図書館利用案内	1	A 3	2	5,000	
美術館	美術館ニュース	企画展等の事業計画について2ヶ月ごとに取りまとめ。	6	A 4版 三つ折り	1	各 11,000	小・中・高校および公民館等
	ミュージアムカレンダー	令和6年度の事業計画を取りまとめ。	1	A 4版 四つ折り	1	33,000	学校、公民館、観光施設等
博物館	なじよな	季刊発行で博物館の情報をまとめた広報誌	5	A 2 四つ折り	1	各 20,000	県内の学校・公民館・文化施設・図書館および県外文化施設等
	令和年6度年間催し物案内	令和6年度開催の展覧会情報	1	220mm× 400mm 観音折り	1	45,000	県内の学校・公民館・文化施設・図書館および県外文化施設等
	企画展ポスター	企画展の内容を紹介するポスター	3	B 2	1	7,600	県内の学校・公民館・文化施設・図書館および県外文化施設等
	企画展リーフレット	企画展の内容を紹介するリーフレット	3	A 4	1	139,000	県内の学校・公民館・文化施設・図書館および県外文化施設等
文化財センター白河館	まほろん通信	資料紹介、催し物案内、活動状況等を取りまとめ。	4	A 4	4	4,000	県内の学校や県内外の教育機関・文化施設等
自然の家	施設・企画事業案内	施設の特徴・概要、利用案内（費用等）、活動プログラム、施設案内・交通案内	22	A 4版	2	584,232	学校、公民館および関係各所等に配付
	パンフレット (会津・いわき)	施設の特徴・概要、利用案内（費用等）、活動プログラム、施設案内・交通案内	1	A 4版 カラー 4ページ	4	2,500	学校、公民館および関係各所等
	しおね (いわき)	毎年度の利用状況や企画事業の予定・報告書	1	A 4版	6	1,900	小中学校・行政機関等



(2) Webによる広報活動

課所館	広報誌・紙名等	内 容	発行回数
教育総務課	ふくしま教育通信	福島県教育委員会の情報発信	12
職員課	職員課ホームページ	教職員働き方改革アクションプランの掲載、女性教職員活躍推進だより、優秀教職員・若手教職員実践事例集の紹介	随時
社会教育課	機関誌「社会教育」	社会教育に関する情報・活動状況等	1
義務教育課	福島県算数・数学ジュニア・参加募集(ちらし)オリンピック	事業の紹介及び申し込み方法について	1
県立高校改革室	郡山高等学校の探究科への学科改編に向けた広報活動	noteによる発信	2
教育センター	所報ふくしま「窓」	教育関係者の提言や県内教員等の教育研究等についての紹介を教育センターホームページにて配信する。	2
	教育相談コーディネーターを中心としたチーム学校での先手型の教育相談を推進するため	教育相談コーディネーターの役割、校内教育相談体制とマネジメント、先手型教育相談の事例とその成果等について配信する。	1
特別支援教育センター	ホームページ	研修講座案内及び報告、刊行物・図書を紹介(目標値年間10000view)	随時
図書館	福島県立図書館要覧	県立図書館の概要と前年度の実績等を掲載	1
	ホームページ	展示、イベント情報、調べ方案内等、図書館関連情報を随時更新	随時
美術館	ホームページ	企画展等の事業計画を取りまとめ、随時掲載	随時
郡山自然の家	ホームページ	申請書・利用の手引き等企画事業の参加募集・実施結果・ボランティア募集・活動状況紹介、食堂メニューの紹介他	随時
会津自然の家	ホームページ	申請書・利用の手引き等企画事業の参加募集・実施結果・ボランティア募集・活動状況紹介、食堂メニューの紹介他	随時
いわき海浜自然の家	ホームページ	申請書・利用の手引き等企画事業の参加募集・実施結果・ボランティア募集・活動状況紹介、食堂メニュー紹介 他	随時

(3) その他SNSによる広報活動

課所館	SNSの種類	内 容
美術館	X, Instagram	主催事業に関する情報
博物館	Facebook, X	企画展、テーマ展、ポイント展、イベント等の開催告知等
	YouTube	展示解説、講座に関する動画
郡山自然の家	Facebook, Instagram, X	企画事業の情報発信など
	YouTube	活動プログラムや利用上の注意
会津自然の家	Facebook, Instagram, X	主催事業の実施報告、日々の情報発信など
	YouTube	施設利用の説明動画、および企画事業内容プロモーション
いわき海浜自然の家	Facebook, Instagram, X	企画事業の情報発信など
	YouTube	利用方法・活動プログラム

6 記者発表及び資料提供(投げ込み)件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
記者発表	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	1	4
資料提供	47	16	25	21	18	21	43	34	32	32	31	32	352

## 7 教育フォーラム

### (1) タイトル

令和5年度教育フォーラム 魅力ある学校への変革

### (2) 主催

福島県教育委員会

### (3) 目的

令和4年度から第7次福島県総合教育計画を開始し、個別最適化された学び、協働的な学び、探究的な学びへ転換をする「学びの変革」と、その実現のための環境づくりとしての「学校の在り方の変革」についての行動計画を示し、取り組んでいる。そこで本フォーラムでは、「学校の在り方の変革」を実践している各学校の実践報告をとおして、学校現場における「魅力ある学校への変革」をより一層進め、第7次福島県総合教育計画の推進について展望する機会とするために実施した。

### (4) 開催日時

令和5年12月22日(金) 13:30～15:30

### (5) 会場

教育委員室及び各学校等

### (6) 開催形態

意見発表者による発表・質疑応答

※ハイブリッド開催(対面・オンライン)

### (7) 実践報告

- ア おおたま学園コミュニティ・スクール  
「複数の学校運営協議会を連携させた組織」  
～コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の連携を通じた取組～
- イ 県立磐城桜が丘高等学校  
「教育コース」を軸とした学校アイデンティティの再構築
- ウ 県立会津支援学校  
「学びの変革と学校の在り方の変革、特別支援教育の理念を推進するための本校の取組」

### (8) 出席者

- ア 実践報告発表校 3校  
おおたま学園コミュニティ・スクール委員会  
矢吹 吉信 (会長)  
県立磐城桜が丘高等学校  
渡邊 学 (校長)  
県立会津支援学校  
加藤 香洋 (校長)  
西尾 祥子 (県立博物館 主任学芸員)
- イ アドバイザー 2名  
青砥 和希  
東日本大震災・原子力災害伝承館 常任研究員  
(一社) 未来の準備室 理事長  
福島県学びの変革推進アドバイザー  
長谷川 勇紀  
(一財) 地域・教育魅力化プラットフォームディレクター  
福島県学びの変革推進アドバイザー

- ウ 福島県教育委員会 10名 他  
大沼 博文 (県教育委員会教育長)  
吉津 健三 (県教育委員会委員)  
高橋 理里子 (県教育委員会委員)  
成澤 勝蔵 (県教育委員会委員)  
正木 好男 (県教育委員会委員)  
大村 雅恵 (県教育委員会委員)  
菅野 崇 (理事兼政策監)  
平澤 洋介 (教育次長)  
関場 智彦 (教育庁参事)  
堀家 健一 (教育総務課長)

エ 傍聴者 県内外から56名 他

※学校代表者が申し込み、教職員複数での参加あり

## 8 「ふくしま教育の日」啓発推進事業

県民の教育に対する理解、関心を高め、学校教育、社会教育及び文化の充実、発展を期するため、平成15年3月にふくしま教育の日条例を制定し、ふくしま教育の日(11月1日)及びふくしま教育週間(11月1日～7日)を設けている。当該期間を含むその前後の期間において「教育の日」の趣旨にふさわしい取組が実施されるよう、市町村や関係機関に働きかけた。

## 9 「県庁に みんなの声を 届けよう！」プロジェクト

子どもたちが県政に対する関心をもち、ふくしまの未来の担い手としての意識を高めることを目的として実施している。令和5年度は、子どもたちが危機管理センターを見学することで、災害から身を守り、安全・安心に暮らすことについて自分事として考えた。さらに、福島に移住した方から「ふくしまぐらし」の実際について話を聞くことにより、福島県で暮らすことについて理解を深め、「ふくしまぐらし」について知事や教育長等の前で発表することで、県政に子どもが参画する機会とした。

### (1) テーマ

わたしにとっての「ふくしまぐらし。」  
～ふくしまの魅力とこれからのふくしま～

(2) 主催 福島県教育委員会

(3) 開催日時 令和5年8月2日(水) 13:00～16:20

(4) 会場 福島県庁 北庁舎 危機管理センター

### (5) 参加者

小学5・6年生や引率者など20名 他

### (6) 内容

- ア 県庁内の見学(危機管理センター)
- イ 意見発表①(グループワーク)
- ウ 意見発表②(知事・教育長等の前で発表、質疑応答)
- エ 知事講評
- オ 修了式

## 第5節 調査統計

令和5年度において実施した調査統計事業は、次のとおりである。

### 1 地方教育費調査（一般統計）

この調査は、令和4会計年度において、学校教育、社会教育、生涯学習関連における県及び市町村（教育事務組合を含む。）から支出された経費並びに授業料等の収入実態及び地方教育行政機関の組織等の状況を明らかにし、教育諸施策を検討・立案するための基礎資料を得ることを目的として文部科学省が実施したものである。

### 2 学校教員統計調査（基幹統計）

この調査は、学校の教員構成並びに教員の個人属性、職務態様及び異動状況等を明らかにすることを目的とする調査である。

### 3 進路状況等に関する調査

この調査は、中学校、義務教育学校及び高等学校生徒の進路希望及び卒業後の状況を調査し、進路指導及び高等学校の適正配置計画並びに課程・学科等の整備計画の基礎資料を得ることを目的とした県単独調査である。

## 第6節 教職員の給与

令和5年度の教職員の給与改定については、令和5年10月3日の県人事委員会給与勧告に基づき、給与月額及び諸手当について、令和5年12月県議会及び令和6年2月県議会定例会等において、給与条例の一部改正が提案され、議決・公布された。その概要は、次のとおりである。

### 1 給料関係

#### (1) 給料月額（令和5年4月1日適用）

全ての給料表において、初任給を中心に若年層に重点を置いて給料月額が引き上げられた。

#### (2) 給料の調整額（令和5年4月1日適用）

給料月額の改定に伴い、一部の調整基本額が改められた。

#### (3) 昇格時号給対応表（令和5年4月1日適用）

給料表の改定に伴い、昇格時号給対応表の一部が改められた。

#### (4) 降格時号給対応表（令和5年4月1日適用）

給料表の改定に伴い、降格時号給対応表の一部が改められた。

#### (5) 定年延長に伴う給与措置（令和5年4月1日適用）

定年年齢の引上げに伴い、当分の間60歳超職員の給与が7割水準となった。

## 2 諸手当関係

### (1) 通勤手当（令和6年4月1日適用）

自動車等交通用具使用者の手当額が次のとおり改められた。

片道の 自動車等の 使用距離	手当額	
	自動車	自動車以外の原動 機付きの交通用具
2km以上 4km未満	3,000円	2,000円
4km以上 6km未満	4,500円	2,300円
6km以上 8km未満	5,900円	3,000円
8km以上 10km未満	7,400円	3,700円
10km以上 12km未満	8,900円	4,500円
12km以上 14km未満	10,400円	5,200円
14km以上 16km未満	11,900円	6,000円
16km以上 18km未満	13,400円	6,700円
18km以上 20km未満	14,900円	7,500円
20km以上 22km未満	16,400円	8,200円
22km以上 24km未満	17,900円	9,000円
24km以上 26km未満	19,400円	9,700円
26km以上 28km未満	20,900円	10,500円
28km以上 30km未満	22,400円	11,200円
30km以上 32km未満	23,900円	12,000円
32km以上 34km未満	25,400円	12,700円
34km以上 36km未満	26,900円	13,500円
36km以上 38km未満	28,400円	14,200円
38km以上 40km未満	29,800円	14,900円
40km以上 45km未満	33,400円	16,700円
45km以上 50km未満	36,600円	18,300円
50km以上 55km未満	40,000円	20,000円
55km以上 60km未満	43,100円	21,600円
60km以上 65km未満	45,900円	23,000円
65km以上 70km未満	49,400円	24,700円
70km以上 75km未満	52,900円	26,500円
75km以上 80km未満	56,400円	28,200円
80km以上 85km未満	60,000円	30,000円
85km以上 90km未満	63,500円	31,800円
90km以上 95km未満	67,000円	33,500円
95km以上	70,600円	35,300円

### (2) 期末・勤勉手当（令和5年12月1日適用）

支給割合が次のとおり改められた。

◎一般職員

	区分	年間支給割合			
		6月期	12月期	計	
改正前	期末手当	1.20ヶ月	1.20ヶ月	2.40ヶ月	
	勤勉手当	0.975ヶ月	0.975ヶ月	1.95ヶ月	4.35ヶ月
改正後 (5年度)	期末手当	1.20ヶ月	1.25ヶ月	2.45ヶ月	
	勤勉手当	0.975ヶ月	1.025ヶ月	2.00ヶ月	4.45ヶ月
(6年度)	期末手当	1.225ヶ月	1.225ヶ月	2.45ヶ月	
	勤勉手当	1.00ヶ月	1.00ヶ月	2.00ヶ月	4.45ヶ月

◎特定幹部職員

	区分	6月期	12月期	年間支給割合	
改正前	期末手当	1.00ヶ月	1.00ヶ月	2.00ヶ月	計
	勤勉手当	1.175ヶ月	1.175ヶ月	2.35ヶ月	4.35ヶ月
改正後 (5年度)	期末手当	1.00ヶ月	1.05ヶ月	2.05ヶ月	計
	勤勉手当	1.175ヶ月	1.225ヶ月	2.40ヶ月	4.45ヶ月
(6年度)	期末手当	1.025ヶ月	1.025ヶ月	2.05ヶ月	計
	勤勉手当	1.20ヶ月	1.20ヶ月	2.40ヶ月	4.45ヶ月

(3) 特殊勤務手当（令和6年4月1日適用）

公立夜間中学校の開校に伴い、夜間学級を設置する中学校または義務教育学校に勤務する教育職員を支給対象とした夜間学級担当手当を新設。

区 分	手当額
夜間学級に関する業務と して従事する教 育職員	校長、教頭、教諭、養護教諭等 日額 1,100円
	講師、養護助教諭等 日額 800円

## 第7節 附属機関等

### 1 福島県社会教育委員の会議

#### 根拠法令

社会教育法（昭和24年法律第207号）第15条並びに福島県社会教育委員の委嘱の基準、定数及び任期に関する条例（昭和24年福島県条例第56条）

#### 目的

社会教育に関する諸計画を立案するとともに教育委員会の諮問に応じ、意見を述べたり必要な研究調査を行ったりし、社会教育に関して教育長を経て教育委員会に助言する。

#### (1) 福島県社会教育委員

任期 令和4年6月20日～令和6年6月19日

区分	氏名	役職名	備考
学校教育関係者	菅家 篤	小学校長会（磐梯町立磐梯第一小学校長）	
	土屋 好二	中学校長会（西郷村立西郷第一中学校長）	
	郡司 完	高等学校長協会（福島県立ふたば未来学園高等学校長）	
	加藤 香洋	特別支援学校長会（福島県立会津支援学校長）	令和5年5月20日～
社会教育関係団体の関係者	國井 政範	福島県公民館連絡協議会会長（いわき中央公民館長）	
	中島 功	福島県市町村社会教育委員連絡協議会（同顧問）	
	佐藤 裕子	福島県PTA連合会（同研修委員会委員長）	
	江川 純子	福島県婦人団体連合会（同評議員）	
	山岸 敦子	ガールスカウト福島県連盟（同監事）	
	佐藤 靖弘	（公財）福島県総合型スポーツクラブ連絡協議会（同幹事長）	
家庭教育関係者	吉川 和夫	（公財）郡山市ふれあい科学館（特定事業専門員）	副議長
学識関係者	木暮 照正	福島大学地域未来デザインセンター教授	議長
	瀬谷真理子	郡山女子大学家政学部生活科学科准教授	
	本多 環	福島大学客員教授	
公募	千葉登美子	NPO法人ふくしま震災孤児・遺児をみまもる会（同相談員）	
	須藤 基子	鏡石町教育委員会学校教育相談員、社会福祉士	

#### (2) 定例会の開催

##### ア 第1回定例会

(ア) 日時 令和5年7月5日(水) 本庁舎5階 正庁

##### (イ) 内容

- a 辞令交付
- b 報告事項  
令和5年度社会教育に関する主要施策・事業及び進捗状況について
- c 審議事項  
本県における社会教育推進の在り方について

##### イ 第2回定例会

(ア) 日時 令和6年2月29日(木)

自治会館3階 大会議室

##### (イ) 内容

- a 報告事項  
令和5年度社会教育関係事業報告について  
令和6年度社会教育関係主要施策・事業（案）について
- b 審議事項  
本県における社会教育の在り方について

## 2 福島県文化財保護審議会

### (1) 福島県文化財保護審議会委員

任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日

氏名	所属等	担当分野	備考
阿部 俊夫	(元)郡山女子大学短期大学部准教授・地方史研究協議会	古文書・歴史資料	副会長
荒木 志伸	山形大学基盤教育院教授・東北史学会・日本考古学協会	考古資料・史跡・埋蔵文化財	
歌川 史哲	いわき市アンモナイトセンター研究員・日本古生物学会 日本地質学会	天然記念物(地質鉱物・古生物)	
遠藤 ゆり子	淑徳大学教授・東北史学会・日本古文書学会 東国戦国史研究会・地方史研究協議会・歴史学研究会	古文書(中世)・書跡・典籍	
狩野 勝重	(元)日本大学教授・工学博士・日本建築学会・ 伝統建築文化推進協議会・文化財景観保全調査室(個人事務所)	建造物・伝統的建造物群	
佐藤 琴	山形大学学術研究院准教授・美術史学会・国際浮世絵学会	絵画	
鈴木 俊行	公益財団法人福島県都市公園・緑化協会福島空港公園事務所長・ 樹木医学会・日本造園学会・日本桜学会	天然記念物(植物)	会長
高橋 あけみ	(元)仙台市博物館副館長・美術史学会・漆工史学会 ・茶の湯文化学会	工芸品・染織	
竹原 明秀	岩手大学教授・日本生態学会・植生学会・日本植物学会	天然記念物(植生)	
丹野 香須美	東北福祉大学兼任講師・いわき市文化財保護審議会委員・ 広野町文化財保護審議会委員・日本民俗学会・ 日本社会科教育学会・福島県民俗学会	有・無形民俗文化財	
辻 秀人	東北学院大学教授・日本考古学協会・福島県考古学会・ 全日本博物館学会	考古資料・史跡・埋蔵文化財	
塘 忠頭	福島大学教授・日本動物学会・日本昆虫学会・日本発生物学会	天然記念物(動物)	
藤井 英二郎	千葉大学名誉教授・日本庭園学会・日本造園学会	史跡・名勝(庭園)	
守谷 早苗	東北史学会・国史談話会・福島県史学会	歴史資料	
若林 繁	(元)東京家政大学教授・美術史学会	彫刻	

### (2) 会議

#### ア 第1回審議会

(ア) 期日 令和5年9月1日(金)

(イ) 場所 福島県庁本庁舎4階 401会議室

(ウ) 内容

- a 福島県指定文化財候補諮問案件等の審議
- b 報告事項

#### イ 第2回審議会

(ア) 期日 令和6年2月2日(金)

(イ) 場所 福島県庁西庁舎5階 教育委員室

(ウ) 内容

- a 福島県指定文化財候補諮問案件等の審議
- b 新たな県指定文化財の候補について
- c 報告事項

## 第8節 市町村教育委員会

### 1 概要

本県の市町村教育委員会数は、令和5年5月1日現在、13市46町村1組合の計60である。

県教育委員会は、市町村教育委員会連絡協議会、都市教育長協議会、町村教育長協議会等との密接な連絡、連携のもとに、教育行政の適正な事務の執行と管理に努めている。

### 2 組織

令和5年5月1日現在、県内各市町村教育委員会の委員長及び教育長は次のとおりである。

教育委員会名	職務代理者	教 育 長			
県北(8)			会津(13)		
福島市	渡邊慎太郎	佐藤 秀美	会津若松市	林 健幸	寺木 誠伸
伊達郡川俣町	高橋 友憲	佐久間裕晴	耶麻郡磐梯町	鈴木 修一	高梨 哲夫
伊達市	関根 勝富	菅野 善昌	耶麻郡猪苗代町	渡部由起子	宇南山忠明
伊達郡桑折町	柴田 宣広	会田 智康	喜多方市	遠藤 一幸	佐川 正人
伊達郡国見町	高橋 幸子	菊地 弘美	耶麻郡北塩原村	五十嵐房子	石本 浩一
二本松市	佐藤 英之	丹野 学	耶麻郡西会津町	高橋 誠	五十嵐正彦
安達郡大玉村	齋藤雄一郎	渡辺 敏弘	河沼郡会津坂下町	桑原 里美	鈴木 茂雄
本宮市	谷 明子	松井 義孝	河沼郡湯川村	遠藤 弘	佐原 健一
県中(12)			河沼郡柳津町	鈴木 礼	神田 順一
郡山市	阿部 亜巳	小野 義明	大沼郡会津美里町	小関れい子	歌川 哲由
須賀川市	阿部 昭光	森合 義衛	大沼郡三島町	五十嵐豊子	山口 浩
岩瀬郡鏡石町	添田 健男	渡部 修一	大沼郡金山町	渡部 佳恵	滝沢 敬樹
岩瀬郡天栄村	小針 克彦	長場 壮夫	大沼郡昭和村	五十嵐麻裕子	栗村 良輔
石川郡石川町	瀬谷 玲子	小玉 陽彦	南会津(5)		
石川郡玉川村	円谷 兼一	岡崎 寛人	南会津郡南会津町	河原田信弘	星 英雄
石川郡平田村	瀬谷ノブ子	有賀 真道	南会津郡下郷町	白石 光史	湯田 嘉朗
石川郡浅川町	江田 達徳	真田 秀男	南会津郡檜枝岐村	平野 公樹	平野 好道
石川郡古殿町	阿久津華子	渡邊 宏文	南会津郡只見町	渡部 欣也	渡部 公三
田村市	佐藤由香理	飯村 新市	南会津地方広域市町村圏組合	湯田 嘉朗	星 英雄
田村郡三春町	太田 文枝	添田 直彦	相双(12)		
田村郡小野町	間野 泰博	有賀 仁一	相馬郡新地町	高崎 義典	佐々木孝司
県南(9)			相馬市	宗形 明子	福地 憲司
白河市	高橋 顕	芳賀 祐司	南相馬市	渡辺 金作	大和田博行
西白河郡西郷村	勝又千賀子	秋山 充司	相馬郡飯館村	高橋 祐一	遠藤 哲
西白河郡中島村	高久 美央	面川 三雄	双葉郡浪江町	大清水久雄	笠井 淳一
西白河郡矢吹町	後藤さとみ	大杉 和規	双葉郡葛尾村	渡辺 政廣	松本 忠孝
西白河郡泉崎村	関谷 正文	鈴木 一正	双葉郡双葉町	山本眞理子	館下 明夫
東白川郡棚倉町	益子 秀一	荒川 文雄	双葉郡大熊町	松岡 保夫	佐藤 由弘
東白川郡塙町	山本津也子	秦 公男	双葉郡富岡町	猪狩いづみ	岩崎 秀一
東白川郡矢祭町	佐川 幸信	菊池 篤志	双葉郡川内村	井出 裕子	堀本晋一郎
東白川郡鮫川村	阿久津光市	武藤 誠	双葉郡檜葉町	宇佐神正道	青木 洋
			双葉郡広野町	渡邊 昇	根本 良政
			いわき(1)		
			いわき市	馬目 順一	服部 樹理

### 3 令和5年度市町村教育委員会援助指導の概要

県教育委員会は、市町村教育委員会教育長会議、新任教育委員研修会を開催して助言指導を行うとともに、教育行政関係の諸資料等を配布して県内市町村教育委員会への援助に努めた。

#### (1) 令和5年度福島県市町村教育委員会教育長会議

- ア 主催 福島県教育委員会
- イ 期日 令和5年4月11日(火)
- ウ 会場 本庁舎5階 正庁
- エ 出席者 市町村教育委員会教育長 59名
- オ 内容  
令和5年度教育庁各課(室)・所の重点施策の説明

#### (2) 令和5年度福島県市町村教育委員会新任教育委員研修会

- ア 主催 福島県市町村教育委員会連絡協議会  
福島県教育委員会
- イ 期日 令和5年11月27日(月)
- ウ 会場 本庁舎5階 正庁
- エ 参加者 令和5年11月16日以降に就任された委員及び、それ以前に就任し未参加の委員23名
- オ 内容
  - 講話
    - ・演題 「教育委員に期待するもの」
    - ・講師 福島県教育委員会教育長 大沼 博文
  - 講話
    - ・演題 「教育委員に求められる構えと職責」
    - ・講師 元福島県市町村教育委員会連絡協議会副会長 藤田 克彦
  - 協議
    - ・協議題 「地域の教育課題及び教育委員にできること」
    - ・司会 福島県教育庁職員課管理主事 市川 知広

## 第9節 職員団体との話合い

令和5年度における「福島県教職員組合」「福島県高等学校教職員組合」「福島県立高等学校教職員組合」「福島県学校事務労働組合」との話合いのうち、主なものは次のとおりである。

### 1 福島県教職員組合

#### (1) 令和5年4月26日

- ア 一時金の支給引上げについて
- イ 年度途中任用者の手当支給について
- ウ 高速道路利用の「7日ルール」について
- エ 60歳超勤務職員の賃金水準の見直しについて
- オ 長時間労働の解消について
- カ 部活動の地域移行について
- キ スクールサポートスタッフの代替活用について
- ク 1学期始業日の設定について
- ケ 特別支援学級への非常勤講師配置について

#### (2) 令和5年11月8日

- ア 勤務労働条件変更の際の協議交渉の場の設定について
- イ 高齢者の雇用と年金の接続について
- ウ 教育現場における教員確保について

- エ 働き方改革に係る次期プランについて
- オ 部活動の地域移行について
- カ スクールサポートスタッフの配置について
- キ 家族看護休暇の創設について

#### (3) 令和5年11月20日

- ア 多忙化解消アクションプランⅡについて
- イ ふくしま学力調査について
- ウ 学校現場における人員の確保について
- エ 定年引上げに伴う主任主査の配置について
- オ 部活動の地域移行について
- カ スクールサポートスタッフの全校配置について
- キ 特別支援学級での少人数教育の実現について
- ク 小学校高学年における教科担任制について
- ケ 教員志願者を増やす手立てについて

## 2 福島県高等学校教職員組合

#### (1) 令和5年4月27日

- ア Wi-Fi環境の改善について
- イ 授業のデータベース化について
- ウ 人事評価制度について
- エ 在宅勤務について
- オ 会議や研修会の設定日について
- カ 自動採点システムについて
- キ ICT担当職員の業務分担について
- ク 校務支援システムの動作遅延について
- ケ 時差出勤について
- コ 特別支援学校の老朽化・教室不足について

#### (2) 令和5年11月9日

- ア 養護教諭の複数配置について
- イ スクールサポートスタッフの職務について
- ウ 冷暖房使用予算について
- エ 産業教育手当について
- オ 単身赴任手当の支給要件の改善について
- カ 特別支援学校における業務の効率化について
- キ 教員の舎監業務について

#### (3) 令和5年11月21日

- ア 寄宿舎の舎監業務について
- イ 部活動の在り方について
- ウ 自動採点システムの導入について
- エ ICT機器に関わる設定や年度末更新作業について
- オ 外部人材との連携について
- カ ICT環境整備を担当する教員の負担軽減について
- キ 老朽化した学校施設の改築促進について
- ク 通勤手当について
- ケ 情報の専科教員の継続的な採用について
- コ Microsoft Teamsアプリの導入について
- サ 県教委が定めた各種事業の指定校における多忙化解消について



### 3 福島県立高等学校教職員組合

#### (1) 令和5年4月27日

- ア ICT支援員の契約期間変更について
- イ スクールサポートスタッフについて
- ウ 一人一台端末について
- エ 給与格付けの向上について
- オ 定年引上げに係る情報提供について
- カ 常勤講師の年休引き継ぎについて
- キ 会計年度任用職員の病気休暇について
- ク 出産予定職員への対応について
- ケ 在校時間の上限規制への対応について
- コ 部活動の大会等の精選について

#### (2) 令和5年11月9日

- ア 事務用パソコンのスペックについて
- イ 部活動指導員の配置について
- ウ 多忙化解消の評価について
- エ 人事院勧告にとらわれない賃金引上げについて
- オ ICT支援員について
- カ 定年延長について
- キ 在校等時間の記録について

#### (3) 令和5年11月21日

- ア 会計年度任用職員の給与改定について
- イ 夏季休暇について
- ウ 時間外勤務時間の上限規則について
- エ 7校時を設置している学校の時間外労働について
- オ 標準授業持ち時数について
- カ 正確な勤務時間の把握について
- キ PTA等の時間外勤務の割り振りにについて
- ク インターバル勤務について
- ケ 振休取得者の出勤について
- コ 部活動指導員の配置について

### 4 福島県学校事務労働組合

#### (1) 令和5年4月26日

- ア 主任主査の人数について
- イ 公務貢献について
- ウ 高齢者部分休業について
- エ 高速道路利用の「7日ルール」について
- オ 短時間再任用職員の配置について
- カ 再任用職員の給与格付けについて
- キ 事務職員の職務範囲について
- ク 任期付き職員の配置状況について
- ケ 金融機関手続きの際の手数料について
- コ 学習旅行における諸費用について

#### (2) 令和5年11月8日

- ア 主任主査の昇任拡大について
- イ 60歳超の主任主査の位置づけについて
- ウ 命課による複数校勤務について
- エ 学校事務職員の行事等への派遣について
- オ 事務処理の簡素化について
- カ 学校事務職員採用年齢の上限引上げについて
- キ 定欠任期付職員の任用期間について
- ク 交渉に参加する際の職専免の取扱いについて
- ケ 特殊勤務手当について

#### (3) 令和5年11月20日

- ア 高齢者部分休業について
- イ 短時間再任用の希望者の職場の確保と働き方の選択肢について
- ウ 60歳超の主任主査の位置づけについて
- エ 多忙化解消について
- オ 採用年齢上限の引上げについて
- カ 学校給食費の公会計化について
- キ 経理等における現金の扱いと金融機関手数料について
- ク 命課による複数校勤務について

## 第10節 審査請求事件及び訴訟事件

### 1 審査請求事件

令和6年3月31日現在、審査請求事件として審理中のものは1件であり、その概要及び進行状況等は下表のとおりである。

請求事件名	請求年月日	請求の内容	請求者	備考
不利益処分取消請求事件	令4.6.10	令4.5.20付け懲戒処分についてその取消しを請求	公立学校 教員	審理中

### 2 訴訟事件

令和6年3月31日現在、訴訟事件として係属中のものは1件、令和5年度中に判決等があったものは1件であり、その概要及び進行状況等は下表のとおりである。

請求事件名	請求年月日	請求の内容	請求者	備考
安全な場所で教育を受ける権利の確認等請求控訴事件	令3.3.15	安全な場所で教育を受けることができる権利の確認等	県内住民 多数	令5.12.18判決 (全部勝訴)
損害賠償請求事件	令4.9.2	勤務校でのパワハラによる早期退職等の損害賠償を請求	元公立学校 教員	係属中

## 第11節 公益法人等の指導等並びに公益信託の状況

### 1 公益法人等

令和6年3月31日現在、県教育委員会の所管に属する公益法人等は46法人である。

各法人から事業報告書・収支決算書、事業計画書、収支予算書等の提出を求めた。

法人ごとの内訳は下表のとおり。

法人種別	所管する法人数	令和5年度に公益法人又は一般法人に移行した法人数
公益財団法人	25	0
公益社団法人	2	0
一般財団法人	16	0
一般社団法人	2	0
特例民法法人	1	0
計	46	0

### 2 公益信託

令和6年3月31日現在、県教育委員会の所管に属する公益信託は3件である。

なお、令和5年度新たに引き受けを許可した公益信託はない。

## 第12節 表彰及び叙勲

令和5年度教育・文化関係表彰式は、11月7日(火)ビッグパレットふくしま、令和6年2月1日(木)杉妻会館において行われた。

また、文部科学大臣による地方教育行政功労者表彰式は、10月12日(木)文部科学省講堂、また、教育者表彰式は11月30日(木)文部科学省講堂において行われた。

### 1 教育・文化関係表彰

#### (1) 地方教育行政功労者(5名)

(前)福島市教育委員会委員	佐藤 玲子
(前)伊達市教育委員会委員	菅野千恵子
(前)大玉村教育委員会委員	伊藤 忠和
西郷村教育委員会委員	勝又千賀子
(前)北塩原村教育委員会委員	斎藤 弘幸

#### (2) 学校教育功労者(15名)

福島市立福島第四中学校長	福地 裕之
郡山市立金透小学校長	近藤 静雄
郡山市立開成小学校長	橋本 一弥
郡山市立芳賀小学校長	増子 春夫
郡山市立郡山第一中学校長	宗形 俊二
会津若松市立城北小学校長	鈴木 基之
会津若松市立第一中学校長	高橋 伸明
いわき市立小名浜第一中学校長	鯨岡 寛泰
いわき市立勿来第一中学校長	丹野 英雄
福島県立福島明成高等学校長	安田 修久
福島県立安積高等学校長	鈴木 芳人
福島県立会津高等学校長	鈴木 義祐
福島県立会津農林高等学校長	佐藤 文男
福島県立磐城高等学校長	柳沼 英樹
福島県立視覚支援学校長	郷家 俊哉

### (3) 社会教育関係

#### ア 社会教育功労者(4名)

日本ボーイスカウト福島連盟東北地区協議会長	本多 勉
一般財団法人福島県婦人団体連合会監事	齋藤 七重
(元)福島市町村社会教育委員連絡協議会副会長	嶋原 明壽
地域家庭教育推進南会津ブロック会議会長	渡部キヨ子

#### イ 功績顕著な団体・施設(2団体・3施設)

〈社会教育団体〉	喜多方市立松山小学校父母と教師の会
	いわき市立上遠野小学校PTA
〈社会教育施設〉	
	川俣町中央公民館
	郡山市立桑野地域公民館
	相馬市東部公民館

### (4) 文化財保護関係

#### ア 文化財保護功労者(1名)

福島県文化財保護審査会委員	阿部 俊夫
---------------	-------

#### イ 功績顕著な団体(1団体)

米沢千歳ザクラ保存会
------------

### (5) 学校体育・学校保健関係

#### ア 学校保健功労者(4名)

西白河郡泉崎村立泉崎第一小学校他 学校歯科医	赤沼 龍一
いわき市立小名浜東小学校 学校医	賀澤 秀雄
いわき市立泉中学校 学校医	今井 徹
福島県立白河高等学校 学校歯科医	五十嵐迪子

### (6) へき地教育関係

#### ア へき地教育功労者(1名)

南会津郡下郷町立下郷中学校長	我妻雄比古
----------------	-------

#### イ 功績顕著な団体(2団体)

南会津郡只見町立朝日小学校
耶麻郡猪苗代町立吾妻小学校

**(7) 特別支援教育関係**

ア 特別支援教育功労者(1名)  
 福島県総合療育センター所長 森田 浩之

**(8) 永年勤続関係**

	小学校	中学校	県立学校	教育庁	計
校長	16	12	5		33
教頭、副校長	28	4	14		46
教員等	181	108	154		443
教育庁				13	13
計	225	124	173	13	535

**(9) 特別功績者**

- ア 児童・生徒(団体)の部(5団体)
- 郡山市立橘小学校合奏部
  - 会津若松市立第一中学校ブラスバンド部
  - 福島県立ふたば未来学園中学校男子バドミントン部
  - 福島県立ふたば未来学園中学校女子バドミントン部
  - 福島県立ふたば未来学園高等学校男子バドミントン部

- イ 優秀教職員の部(16名)
- |                 |      |       |
|-----------------|------|-------|
| 郡山市立芳山小学校       | 教 諭  | 穴戸 智紀 |
| 三春町立三春小学校       | 教 諭  | 原田由香里 |
| 棚倉町立棚倉小学校       | 教 諭  | 藤田 由紀 |
| 会津若松市立謹教小学校     | 教 諭  | 芹沢 志保 |
| 只見町立明和小学校       | 主 査  | 舟木 希  |
| 福島市立福島第四中学校     | 教 諭  | 三瓶 和久 |
| 二本松市立二本松第一中学校   | 教 諭  | 渡邊 恵美 |
| 郡山市立郡山第二中学校     | 教 諭  | 本田あゆみ |
| 郡山市立郡山第五中学校     | 教 諭  | 吉田由美子 |
| 須賀川市立第二中学校      | 教 諭  | 小野塚一洋 |
| 石川町立石川中学校       | 栄養教諭 | 遠藤 由理 |
| 西郷村立西郷第一中学校     | 教 諭  | 宮川 智典 |
| 福島県立福島高等学校      | 教 諭  | 高橋 昌弘 |
| 福島県立福島南高等学校     | 教 諭  | 渡邊 拓也 |
| 福島県立平工業高等学校     | 実習教諭 | 大塚 秋典 |
| 福島県立いわき支援学校くぼた校 | 教 諭  | 児玉 光彦 |

- ウ 若手教職員奨励の部(2名)
- |                |      |       |
|----------------|------|-------|
| 田村市立船引中学校      | 教 諭  | 國友 靖展 |
| 福島県立いわき翠の杜高等学校 | 養護教諭 | 渡辺 瑞希 |

- エ 優秀教職員(団体)の部
- 猪苗代町立猪苗代中学校教職員
  - 福島県立会津支援学校教職員

**2 文部科学大臣表彰**

**(1) 地方教育行政功労者表彰(5名)**

郡山市教育委員会委員	阿部 晃造
(前)小野町教育委員会委員	大千里義市
磐梯町教育委員会委員	宮森 優治
(前)南会津町教育委員会委員	渡部 謙一
(前)川内村教育委員会教育長	秋元 正

**表彰(3名)**

会津若松市立城北小学校長	鈴木 基之
福島市立福島第四中学校長	福地 裕之
福島県立安積高等学校長	鈴木 芳人

**3 春・秋・高齢者叙勲、死亡叙位・叙勲**

**(1) 令和5年春の叙勲**

- ア 瑞宝小綬章
- |             |              |
|-------------|--------------|
| 富田 孝志(教育功労) | 元福島県立福島高等学校長 |
| 星 浩次(教育功労)  | 元福島県立磐城高等学校長 |
- イ 瑞宝双光章
- |             |               |
|-------------|---------------|
| 金子 英昭(教育功労) | 元白河市立白河第二中学校長 |
| 藤田 充(教育功労)  | 元白河市立白河第一小学校長 |
| 高梨 光一(教育功労) | 元喜多方市立第一中学校長  |
| 二瓶 洋允(教育功労) | 元伊達市立保原小学校長   |
| 伊藤 孝俊(教育功労) | 元いわき市立平第三中学校長 |
| 吉津 政一(教育功労) | 元只見町立只見中学校長   |

**(2) 令和5年秋の叙勲**

- ア 瑞宝小綬章
- |             |                |
|-------------|----------------|
| 本橋 信一(教育功労) | 元福島県立福島工業高等学校長 |
|-------------|----------------|
- イ 瑞宝双光章
- |             |                 |
|-------------|-----------------|
| 福井 一明(教育功労) | 元福島市立福島第一小学校長   |
| 片寄 信(教育功労)  | 元いわき市立小名浜第一小学校長 |
| 鈴木 貞安(教育功労) | 元いわき市立平第三小学校長   |
| 根本 保男(教育功労) | 元田村市立船引中学校長     |
| 石井 賢一(教育功労) | 元浪江町立浪江小学校長     |
| 土屋 悦男(教育功労) | 元福島市立福島第三小学校長   |
| 本名 幸平(教育功労) | 元猪苗代町立千里小学校長    |

**(2) 高齢者叙勲(令和5年4月1日~令和6年3月1日発令)**

- ア 瑞宝小綬章(教育功労)
- |                        |
|------------------------|
| 野中 恒男(元福島県立喜多方女子高等学校長) |
| 古旗 恂(元福島県立須賀川高等学校長)    |
- イ 瑞宝双光章(教育功労)
- |                       |
|-----------------------|
| 大森 邦恩(元矢吹町立善郷小学校長)    |
| 岡部 宏(元船引町立瀬川小学校長)     |
| 黒川満寿生(元いわき市立内郷第一中学校長) |
| 武田 昭(元相馬市立中村第二中学校長)   |
| 田中 実(元保原町立上保原小学校長)    |
| 門馬 洋二(元大熊町立大野小学校長)    |
| 山勢 重昭(元いわき市立田人第一小学校長) |
| 相澤 珪二(元郡山市立富田西小学校長)   |
| 高畑 睦雄(元会津若松市立行仁小学校長)  |
| 根本 榮信(元いわき市立綴小学校長)    |
| 福田 利家(元白河市立白河第二小学校長)  |
| 武藤 六郎(元東村立東中学校長)      |
| 目黒 穆雄(元福島市立三河台小学校長)   |
| 渡邊 啓祐(元岩代町立小浜小学校長)    |
| 星 恒行(元田島町立田島小学校長)     |
| 加藤 恭二(元三春町立岩江小学校長)    |

山ノ内不二彦（元喜多方市立第一小学校校長）  
吉田 健美（元小高町立小高小学校校長）  
小丸 武恒（元双葉町立双葉南小学校校長）  
小荒井 實（元喜多方市立関柴小学校校長）  
齊藤 眞（元飯野町立飯野小学校校長）  
西山 允雄（元いわき市立小名浜第一小学校校長）  
三浦 邦雄（元二本松市立杉田小学校校長）  
安濃 徳雄（元郡山市立高倉小学校校長）  
大竹 範昌（元郡山市立行健中学校校長）  
春日會津美（元いわき市立勿来第一中学校校長）  
菅野 信一（元川俣町立川俣小学校校長）  
山野邊喜勝（元猪苗代町立猪苗代小学校校長）  
福田 試作（元会津高田町立永井野小学校校長）  
藤田 信正（元いわき市立平第二小学校校長）  
壹岐 武熙（元福島市立西根中学校校長）  
平野 久英（元会津坂下町立川西小学校校長）  
岩下 保男（元熱塩加納村立加納小学校校長）  
瓜生 敏男（元熱塩加納村立会北中学校校長）  
遠藤 徳（元本宮町立五百川小学校校長）  
菊地 順雄（元塙町立高城小学校校長）  
田野入清人（元梁川町立富野小学校校長）  
渡部 正人（元会津坂下町立広瀬小学校校長）

#### (4) 死亡叙位・叙勲

《令和5年度》

##### ア 従五位・瑞宝小綬章

湯田 重哉（元福島県立安積黎明高等学校校長）  
栗原 孝明（元福島県立いわき総合高等学校校長）  
折笠 悦男（元福島県立会津養護学校校長）

##### イ 従五位

鎌田慶四郎（元郡山市立多田野小学校校長）  
笠間 富久（元柳津町立柳津小学校校長）  
古旗 恂（元福島県立須賀川高等学校校長）  
高橋 義一（元原町市立原町第一小学校校長）  
村田 達夫（元福島県立富岡養護学校校長）  
金子 忠雄（元福島市立蓬萊中学校校長）

##### ウ 正六位・瑞宝双光章

中山 雄助（元会津高田町立第一中学校校長）  
小平 光雄（元福島市立渡利小学校校長）  
三星 了一（元三島町立三島小学校校長）  
西楨 泰昌（元原町市立原町第三中学校校長）  
松本 睦夫（元会津高田町立藤川小学校校長）  
小林 守男（元福島市立東湯野小学校校長）  
長嶺 節（元泉崎村立泉崎中学校校長）  
田仲 功（元いわき市立豊間中学校校長）  
大友 誠三（元いわき市立湯本第三小学校校長）  
鈴木 健紀（元郡山市立河内小学校校長）  
田中 靖則（元会津若松市立城北小学校校長）  
尾形 博（元福島市立信陵中学校校長）

渡邊 捷司（元郡山市立大槻小学校校長）  
佐川 善雄（元古殿町立古殿中学校校長）  
小松 榮（元福島市立清明小学校校長）  
佐久間光弘（元いわき市立内郷第三中学校校長）  
面川 征洋（元福島市立松陵中学校校長）  
塩谷 公夫（元福島市立千石小学校校長）  
吉田 正（元いわき市立藤原小学校校長）  
遠藤 哲（元福島市立信夫中学校校長）  
山内 敏夫（元小野町立小野新町小学校校長）  
目黒昇一郎（元いわき市立大野第一小学校校長）

##### エ 正六位

家久来勝美（元郡山市立安積中学校校長）  
夏井 宏治（元三春町立中郷小学校校長）  
角 悟朗（元三春町船引町学校組合立要田小学校校長）  
中潟 崇雄（元福島市立清水小学校校長）  
小野 恒夫（元浅川町立浅川中学校校長）  
千代洋一郎（元会津若松市立坂西小学校校長）  
福本 分吾（元いわき市立藤原小学校校長）  
押部 源清（元会津高田町立第一中学校校長）  
車田 喜宏（元福島市立福島第三中学校校長）  
佐藤 光良（元原町市立大甕小学校校長）  
木實谷俊彦（元福島市立岡山小学校校長）  
佐藤 村夫（元三島町立宮下小学校校長）  
伊東 圭一（元北塩原村立第一中学校校長）  
大槻 邦雄（元相馬市立向陽中学校校長）  
小宅 章夫（元いわき市立勿来第二小学校校長）  
矢吹 幸久（元いわき市立好間中学校校長）  
佐久間睦夫（元白河市立白河第一小学校校長）  
遠藤 康代（元安達町立上川崎小学校校長）  
齋藤 實（元郡山市立郡山第三中学校校長）  
吉田 義邦（元郡山市立富田小学校校長）  
菅原 弘（元国見町立県北中学校校長）  
船田 宗勝（元本郷町立本郷第二小学校校長）  
藤島 昭（元長沼町立長沼東小学校校長）  
鈴木 英夫（元石川町立石川小学校校長）  
福田 五郎（元会津高田町立高田小学校校長）  
菅野 信一（元川俣町立川俣小学校校長）  
田子 良顯（元須賀川市立柏城小学校校長）  
八巻 誠（元霊山町立霊山中学校校長）

##### オ 従六位・瑞宝双光章

石井 信義（元猪苗代町立翁島小学校校長）  
佐藤 秀喜（元会津若松市立一箕中学校校長）  
齊藤征一郎（元いわき市立平第三小学校校長）  
中畑 満（元白河市立表郷小学校校長）  
奥 庄一（元会津若松市立永和小学校校長）  
八代 之宏（元郡山市立桃見台小学校校長）

##### カ 従六位

二瓶 洋一（元二本松市立二本松南小学校校長）  
星 桂太郎（元中島村立中島中学校校長）

- 有賀 究 (元平田村立小平小学校長)
- 石井 辰美 (元須賀川市立稲田中学校長)
- 深谷 恒夫 (元玉川村立須釜小学校長)
- 渡邊 一民 (元福島市立学校歯科医)
- 伊藤 惇 (元二本松市立安達太良小学校長)
- 江原 靖男 (元矢祭町立矢祭中学校長)
- 馬場 純 (元会津高田町立尾岐小学校長)
- 三星 賢二 (元いわき市立平第三小学校長)
- 永倉 彰郎 (元東和町立下太田小学校長)
- 松本 和夫 (元いわき市立錦小学校長)
- キ 正七位・瑞宝双光章
- 高萩 貞弘 (元いわき市立入遠野中学校長)

## 2 福島県高等学校定時制課程及び通信制課程 修学資金貸与制度

### (1) 貸与月額

定時制課程	
1～4学年	14,000円
通信制課程	
1～4学年	14,000円

### (2) 令和5年度の貸与状況

学年別	定時制	通信制	計
1年生	0人	0人	0人
2年生	0人	0人	0人
3年生	0人	0人	0人
4年生	2人	0人	2人
計	2人	0人	2人

## 第13節 奨学育英

### 1 福島県奨学資金

#### (1) 貸与金額

区分	貸与月額
高等学校	国公立 自宅 18,000円
	自宅外 23,000円
	私立 自宅 30,000円
	自宅外 35,000円
高等専門学校	18,000円
大学	国公立 35,000円
	私立 40,000円
入学一時金 (H25～)	(一括貸与) 500,000円

#### (2) 令和5年度の貸与状況

##### ア 募集期間

##### (ア) 在学採用

令和5年4月入学以降～6月30日

##### (イ) 震災特例採用

令和5年4月入学以降～6月30日

##### イ 奨学生決定

##### (ア) 在学採用

令和5年8月17日 (高等学校)

令和5年8月17日 (大学・高等専門学校)

##### (イ) 震災特例採用

令和5年8月8日

##### ウ 貸与状況

区分	継続貸与	新規貸与		計
		応募者	貸与者	
高等学校 (うち震災特例)	99人 (33人)	44人 (8人)	44人 (8人)	143人 (41人)
大学 高等専門学校	121人	38人	38人	159人
大学等 入学一時金	—	28人	28人	28人
計	220人	110人	110人	330人